

ご逝去から葬儀のながれ

ご逝去

まずは、いるま野サービスへご連絡ください。365日24時間対応しています。
※夜間は搬送対応のみとなり、お打ち合せは翌日となります。

病院等

- 病院・施設で亡くなられた場合
- ・ご親族等に一報を入れます
 - ・ご遺体の処置が終わる時間をご確認ください

自宅

- ご自宅で亡くなられた場合
- ・掛りつけ医が警察署へ連絡をして、死亡を確認します
 - ・「死亡診断書」か「死体検案書」を受け取ります

ご連絡の際に、ご確認させていただくこと

- ①故人様のお名前、いらっしゃる場所(病院・施設名)
- ②ご連絡をされている方のお名前と連絡先、故人様とのご関係
- ③お迎えにあがる時間
- ④安置先のご住所と電話番号
※ご自宅へのお戻りが難しい場合は、当社霊安室または提携霊安室をご利用いただけます。
- ⑤菩提寺や司式者等



※ご自宅では、故人様にお休みいただくため、お使いになっていたお布団をご用意ください。

打合せ

喪主がどなたか、日程をいつにするか、会葬者数がどれくらいかなどを確認し、ご葬儀の内容を決めていきます。

ご葬家の対応

- ①喪主の決定
- ②遺影写真にする写真の選択
- ③会葬者数の予測
- ④寺院との戒名等の打ち合わせ
- ⑤ご親族への連絡
- ⑥お花のとりまとめ
- ⑦返礼品や料理、棺や骨壺の選択 等

当社の対応

- ①式場の手配
- ②火葬場の予約
- ③役所への申請 等



ご納棺

納棺師が、お体をお清めし、お化粧、お着付けをさせていただきます。
お棺にお納めさしあげたいものがございましたら、ご用意ください。



通夜・通夜振る舞い

ご親族だけではなく親交のある方が集まります。
会葬者へのおもてなしと感謝の意を表し、通夜振る舞いをご用意します。
思い出話などを通じて、故人様を偲ぶ時間となります。
ご親族のお席は、通夜終了後にご用意いたします。

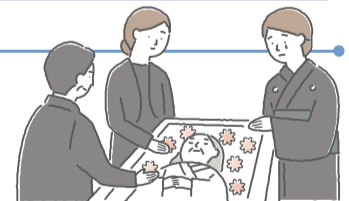


流れ

式場集合 → 供物の順番・返礼品確認 → 司式者へのご挨拶 → 開式 → 読経
→ 焼香(喪主→遺族→親族→一般) → 閉式 → 通夜振る舞い → 散会

葬儀・告別式

故人様の冥福を祈り、最後のお別れをする儀式です。
思い出の品やお花をお棺にお納めします。



流れ

式場集合 → 返礼品の追加確認 → 開式 → 読経 → 焼香(喪主→遺族→親族→一般)
→ 閉式 → お別れ(お花入れ) → ご出棺の挨拶 → 出棺

出棺

故人様を霊柩車にご乗棺し、火葬場へと向かいます。



火葬・収骨

火葬中は控室でお待ちいただけます。
1～2時間ほどで収骨となり、二人一組でお骨を拾って骨壺へお納めします。



本膳

会食場へ移動し、故人を偲びつつお食事をいたします。
火葬中に本膳を行う場合もあります。



散会・後飾り

本膳終了後、散会となります。
四十九日(七七忌)法要・納骨までの間、ご自宅に後飾り祭壇を設置し、「お骨」「位牌」「遺影写真」をご安置します。

葬儀のかたち

葬儀には、様々なかたちがあります。後悔のない葬儀を執り行うため、それぞれのメリット・デメリットを把握する必要があります。

| 形態 | 内容 | メリット | デメリット |
|-----|--|---|--|
| 一般葬 | 一般の方に会葬いただき 通夜、葬儀・告別式を行う形 | <ul style="list-style-type: none"> 多くの方にお見送りして頂けます 会葬者に感謝の気持ちを伝えることが出来ます 後日、ご自宅へ会葬客が来る可能性が減ります | <ul style="list-style-type: none"> 他の葬儀形態に比べ費用が増加します 会葬者数の予測が困難なため、料理などを多めに用意する必要があります |
| 家族葬 | ご家族だけで通夜、葬儀・告別式 を行い一般の方の会葬を お断りする形 | <ul style="list-style-type: none"> 会葬者への対応が不要になります ご家族だけでゆっくりお別れが出来ます | <ul style="list-style-type: none"> ご親族の理解を得る必要があります 後日、ご自宅へ会葬客が来る可能性があります 会葬者が少ないため、一般葬に比べ費用負担が増える場合があります |
| 一日葬 | 通夜を行わず、 葬儀・告別式だけ行う形 | <ul style="list-style-type: none"> 日帰りの参加が可能になります 返礼品、料理などの費用を抑えることが出来ます | <ul style="list-style-type: none"> ご親族の理解を得る必要があります 会葬者の都合がつきづらくなります 菩提寺の理解を得られない可能性があります |
| 直葬 | 通夜、葬儀・告別式を 行わない形 | <ul style="list-style-type: none"> 費用を抑えることが出来ます 会葬者への対応が不要になります | <ul style="list-style-type: none"> ご親族の理解を得る必要があります 後日、ご自宅へ会葬客が来る可能性があります 菩提寺の理解を得られない可能性があります |

通夜のかたち

いるま野サービスでは、通夜の際にご親族と一般会葬者の参列時間を分けて執り行う新安心葬儀と称した「分離通夜」を推奨しています。

分離通夜のメリット



短時間で多数の会葬者への対応が可能です。



密集・密接が回避でき、感染症防止に効果的です。



一般会葬者は、指定時間内に来場し待たずに焼香が可能です。



葬儀後、ご自宅への弔問が少なく、ご遺族の負担を軽減します。

●ご親族は、一般会葬者と参列時間が異なるため従来通りの参列が可能です。

一例 モデルケース 一般焼香17:00より18:00 親族通夜18:30より

| | 16:00 | 16:30 | 17:00 | 17:30 | 18:00 | 18:30 | 19:00 | 19:30 |
|-------|-------|----------|------------|----------------|-------|-------|-------|-------|
| | | | 一般会葬 | | | | 親族通夜 | |
| 遺族 | 集合 | ギフト・生花確認 | 答礼 | スタンバイ | 答礼 | 住職挨拶 | 司会打合 | 参列 |
| 親族 | | | | | 集合 | 記帳受付 | | 参列 |
| 組合 | | 受付説明 | 受付・会計スタンバイ | 受付・会計 ※随時交代で休憩 | | | | 参列 |
| ご住職 | | | | | 到着 | 司式準備 | 打合せ | 司式 |
| 一般会葬者 | | | 焼香 | | | | | |

◎葬儀の時間につきましては、ご希望に応じますのでお気軽にご相談ください。